

規制改革会議
貿易タスク・フォース

平成19年11月19日
国土交通省提出資料

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

1. 3か年計画記載事項の検討状況

平成19年6月22日に閣議決定された「規制改革推進のための3か年計画」に記載の下記各事項について、現在の検討進捗状況をお教え願いたい。

- ・「次世代シングルウィンドウ」における業務プロセス改善（BPR）の徹底
【平成19年度以降継続実施】

(回答)

上記質問については、財務省よりお答えしているとおりである。

当省としては、政府全体の方針に従い、関係省庁と連携して、適切に対応してまいりたい。

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

1. 3か年計画記載事項の検討状況

平成19年6月22日に閣議決定された「規制改革推進のための3か年計画」に記載の下記各事項について、現在の検討進捗状況をお教え願いたい。

- ・「次世代シングルウィンドウ」の在り方に関する継続的な見直し

【平成19年度の早期に検討の場を設置、以降継続実施】

(回答)

上記質問については、財務省よりお答えしているとおりである。

当省としては、政府全体の方針に従い、関係省庁と連携して、適切に対応してまいりたい。

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

1. 3か年計画記載事項の検討状況

平成19年6月22日に閣議決定された「規制改革推進のための3か年計画」に記載の下記各事項について、現在の検討進捗状況をお教え願いたい。

- ・「次世代シングルウィンドウ」における港湾手続の統一化・簡素化を目的とした統一モデル様式の作成及びその採用の要請

【平成19年度中に措置】

(回答)

統一モデル様式を作成し、平成19年8月7日付で、港湾局長から全港湾管理者宛に通知及び採択要請済。

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

1. 3か年計画記載事項の検討状況

平成19年6月22日に閣議決定された「規制改革推進のための3か年計画」に記載の下記各事項について、現在の検討進捗状況をお教え願いたい。

- ・「次世代シングルウィンドウ」の国際的なシステム連携について、明確な目標を定め、その実現に向けて交渉を開始する。

【平成19年度以降継続実施】

(回答)

上記質問については、財務省よりお答えしているとおりである。

当省としては、政府全体の方針に従い、関係省庁と連携して、適切に対応してまいりたい。

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

1. 3か年計画記載事項の検討状況

平成19年6月22日に閣議決定された「規制改革推進のための3か年計画」に記載の下記各事項について、現在の検討進捗状況をお教え願いたい。

- ・NACCSの業務範囲、利用料金、運営形態等の検討

【平成19年早期に検討の場を設置、平成19年中に結論】

(回答)

上記質問については、財務省よりお答えしているとおりである。

当省としては、政府全体の方針に従い、関係省庁と連携して、適切に対応してまいりたい。

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

2. 現行システムの利用状況について

東京港、横浜港、名古屋港、大阪港、神戸港、それぞれについて、現行システムのリリース以降、本年までについて、以下の数字をお教え願いたい。(正確な数字の把握が難しい場合については、概算数値も可。)

(2) 港湾EDI (国) (国土交通省 海上保安庁)

- ・ 各港湾別・年度別・全係留施設使用届における電子申請比率 (%)

(回答)

【%】

港名	平成 15 年(※)	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
京浜港東京区	9.08	9.32	10.28	12.72
京浜港横浜区	10.37	10.18	12.34	25.65
名古屋港	40.28	47.1	49.46	45.75
大阪港	34.58	42.95	52.83	44.72
神戸港	6.68	7	14.6	20.11

※平成 15 年 7 月 23 日より正式運用のため、平成 15 年は参考値である。

<真に利便性の高い「次世代シングルウィンドウ」の構築について>

2. 現行システムの利用状況について

東京港、横浜港、名古屋港、大阪港、神戸港、それぞれについて、現行システムのリリース以降、本年までについて、以下の数字をお教え願いたい。(正確な数字の把握が難しい場合については、概算数値も可。)

(2) 港湾EDI (国) (国土交通省 港湾局)

- ・ 各港湾別・年度別・全入港届における電子申請比率 (%)

(回答)

【%】

港名	平成 15 年度(※)	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度
東京港	6.40	2.86	35.11	41.36
横浜港	27.33	40.95	50.53	61.25
名古屋港	12.50	19.75	31.15	52.33
大阪港	18.41	39.07	45.41	40.10
神戸港	8.71	10.84	20.90	25.15

※平成 15 年 7 月 23 日より正式運用のため、平成 15 年度は参考値である。

※神戸港については、係留施設使用許可申請を提出する場合には入出港届の提出を免除しているため、係留施設使用許可申請の申請率を記載